

令和三年度

事業報告書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

学校法人 愛媛学園

学校法人の概要

【教育理念・学校訓】

私たちは、豊かな美しい人間性を養い、心を大切にして技術の向上に努め、常に笑顔を持ち、社会に貢献できる人材を育成します。

【愛媛調理製菓専門学校 校訓】

- 一、調理の真髄は技術にあらず調理する心にある。
- 一、自主独立の精神と研究心に旺盛であれ。
- 一、迅速、正確、清潔を旨とせよ。
- 一、勤労を重んじ調理を持って社会に奉仕せよ。
- 一、学園の規則を守り己れの本分に忠実であれ。

【愛媛コミュニケーションブライダル専門学校 校訓】

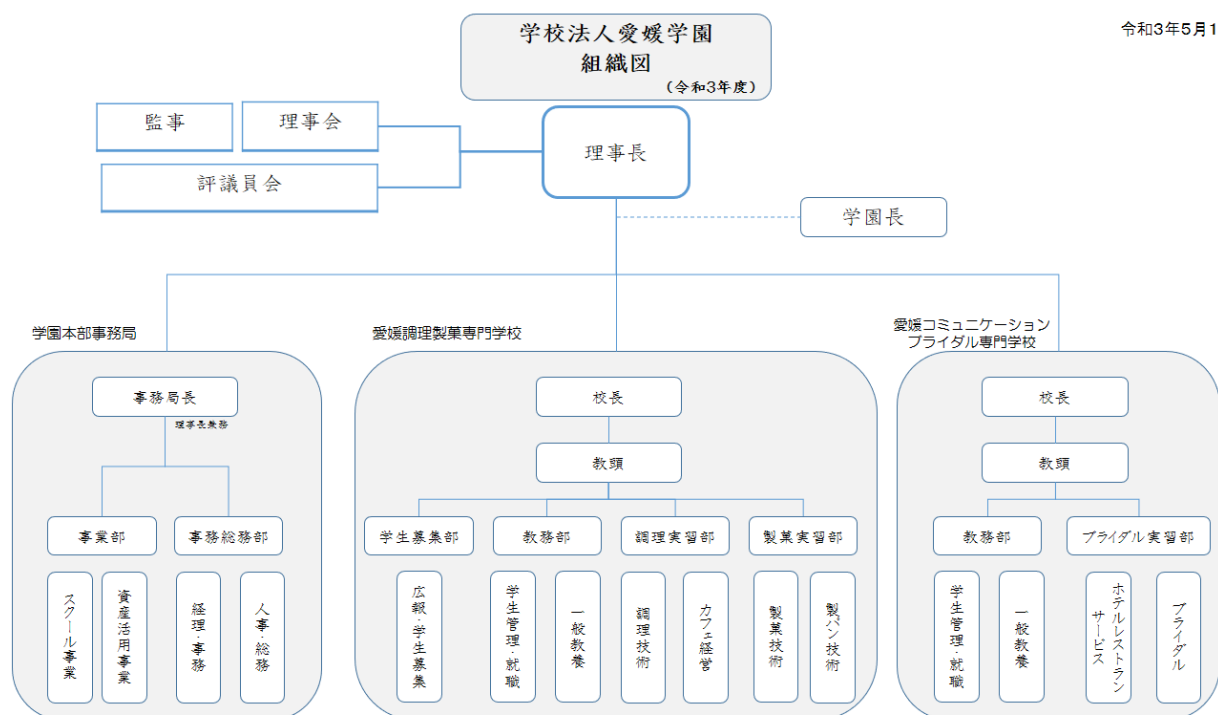
- 一、ホスピタリティ精神を持ち 社会に奉仕せよ
- 一、丁寧、迅速、清潔を旨とせよ
- 一、想像力を発揮し 前向きであれ

【沿革】

- 1942 年 松山南夷町に松山ドレスメーカー女学院創立
- 1946 年 松山市旭町に校舎新築
- 1949 年 財団法人創立(昭和 24 年 6 月 1 日)
- 1951 年 私立学校法制定に基づき、学校法人組織に変更 (学校法人共立学園)
- 1959 年 学校法人 愛媛学園に変更(昭和 34 年 4 月)
- 1964 年 松山クッキングスクールを開校
- 1973 年 厚生省認定の愛媛調理師学校を開校
- 1976 年 学校教育法に準じ、専修学校として認可
- 1986 年 愛媛コンピュータ専門学校を開校
- 1991 年 愛媛調理師学校に専門課程を設置し校名を愛媛調理師専門学校に変更
- 1993 年 松山ドレメ専門学校を愛媛モード専門学校に改名
- 1995 年 愛媛調理師専門学校に、製菓・製パンコースを新設
- 1996 年 愛媛調理師専門学校に、福祉調理専攻カリキュラムを新設
- 2000 年 愛媛調理師専門学校の校名を愛媛調理製菓専門学校に変更
愛媛モード専門学校の校名を愛媛モードビジネス専門学校に変更
- 2001 年 (社)全国調理職業訓練協会に加盟
- 2003 年 愛媛調理製菓専門学校にフードビジネス専攻カリキュラムを新設
愛媛コンピュータ専門学校にフードビジネスコースを新設
- 2005 年 愛媛調理製菓専門学校にフードビジネス別科を新設

2006 年 勝山校舎、愛媛コミュニケーションビジネス専門学校を開校
 2008 年 愛媛調理製菓専門学校に製菓・製パン科専門課程(2 年制)を新設
 フードビジネス別科をカフェ科に改名
 2012 年 愛媛コミュニケーションビジネス専門学校の校名を愛媛コミュニケーション
 ブライダル専門学校に変更、愛媛学園創立 70 周年
 2015 年 文部科学省が愛媛学園 2 校を職業実践専門課程設置校として認定
 2016 年 松山市勝山町に新校舎新築、学園本部、愛媛調理製菓専門学校を移転
 2019 年 愛媛県が愛媛学園 2 校を高等教育の修学支援新制度対象機関として確認

【学校法人組織図】



【設置する学校及び学生数の概要】

学 校	学科・課程	収容定員	学生数
愛媛調理製菓専門学校 (松山市勝山町1-1-5) 1973年4月開校	調理師 (1年制、2年制) 製菓・製パン科 (1年制、2年制) カフェ科 (1年制)	280	194
愛媛コミュニケーション ブライダル専門学校 (松山市勝山町1-5-2) 2006年4月開校	コミュニケーション学科 (1年制、2年制)	60	40

令和3年5月1日時点 (単位: 人)

【役員・教職員の概要】

役 員

【理 事】

理事長	渡邊 秀一	
外部理事	土居 英雄	大岩 行雄
	溝辺 健二	
内部理事	渡邊 雅子	玉井 道雄

6 名

【監 事】

梶原 章夫	栗原 利幸
-------	-------

2 名

【評議員】

内島 朝良	大塚 潮治
正岡 啓	長坂 整史
丸山 彰	長山 常喜
渡邊 秀一	渡邊 雅子
玉井 道雄	杉野 由美子
佐々木 茂	渡部 美貴

12 名

教職員

【学園本部事務局】

理事長 渡邊 秀一	学園長 渡邊 笙子
-----------	-----------

職 員：3 名

【愛媛調理製菓専門学校】

校長 渡邊 雅子	教頭 杉野 由美子
----------	-----------

教職員：19 名

【愛媛コミュニケーションブライダル専門学校】

校長 渡邊 雅子（兼任）	教頭 玉井 道雄
--------------	----------

教職員：3 名

（令和3年5月1日時点）

【事業の概要】

【概 要】

新型コロナウイルス感染症（Covid-19）の影響と With コロナの取り組み

- 2年目を迎えたコロナ禍の影響で、前年同様、学園行事のほとんどは、感染症対策のため規模の縮小、短縮、分割といった形で行われた。1年目で得たコロナ対策のノウハウを生かし、With コロナでの学園運営に取り組んだが、年末年始に拡大したオミクロン株の影響は大きく、校内でのクラスターこそ発生しなかったが、卒業時期を前に非常に困難な状況を過ごした。
- 事業活動収支としては、コロナ禍による影響で機会が制限された出張旅費の減少、県内生徒募集改革による関連費用の低減化、愛媛コミュニケーションブライダル専門学校の新設募集活動停止など、支出面の減少と、積極的な講座運営による収益増や特別コロナ対策補助金の支給などにより黒字化した。
- 令和2年度に大きく落ち込んだ学生数は、若干の増加に転じたが、2018年問題として注目されていた少子化による影響が、いよいよ現実のものとなったと思われる。
- 休・退学者数の増加傾向は、コロナ禍の影響も考えられるが、その根本的な原因は、集団生活に適応できない学生の増加傾向によるものと思われる。入学後の学生のケアについては、重点課題として取り組む必要がある。
- 旭町校舎跡地はコロナ禍の影響で遅れていたホテル建設工事が、6月に着工した。

令和3年度 学校法人愛媛学園 年間行事概要

4 月	CK・CB 入学式 CB R4年度入学生募集停止発表 HQ 地鎮祭（旭町校舎跡地）	10 月	CK 学外体験（ぶどう・りんご狩り） 学内コンクール キッチンカー表彰式（市庁） 10/14 えひめきずなキャンペーン 10/23～ ふぐ名人戦 CB HRS3級実技試験
5 月	HQ 理事会/評議員会 CK 介護食士講座1級・3級 開講 CB 企業講習（住友生命・SMBC）	11 月	CK・CB 教育シンポジウム（リモート） CK 企業講習（伊那食品） キッチンカー販売 学内販売実習（製菓） 山陰研修旅行 講師特別講習（和泉光一シェフ） キッズジョブ CB 研修旅行 ファッションショー（三越・大街道）

6
月

HQ (仮称) ルートイン松山着工
CK インターンシップ中止
CK マンダリンパイレーツ食育講座

12
月

CK 学外体験 (アウトドアクッキング)
ふぐ予備講習 (一般・学生)
キッチンカー販売
食育インストラクター講習
冬休み 12/15～
CB 交流授業 (みなら)
ドレススタイリスト検定
冬休み 12/18～

7
月

CK AO 受付開始
CK 製菓衛生師試験
合同企業説明会
スポーツ大会
スーツセミナー
夏休み 7/22～
ラッピングクリエイター3級 開講
CB 夏休み 7/31～

1
月

CK・CB 授業開始 1/11～
パン技能試験
食育インストラクター試験
ふぐ試験 (学科)
塩レシピコンテスト表彰式
CB コミュニケーション検定
BIA 検定3級

8
月

CK AO 合格発表
カフェクリエイター3級・2級 開講
キッチンカープレゼン大会 8/29
CB HRS3 級学科試験

2
月

CK 学内作品展 2/12
グルメピック
CB リアルウエディング 2/11
学内作品展 2/19

9
月

CK・CB 後期授業開始 9/6～
CK 介護食士2級 開講
ラッピングクリエイター2級 開講
企業講習 (伯方塩業・日清医療食品)
CB ABP2 級
Excel 検定3級

3
月

3/10 卒業式 (各校開催)
HQ 理事会/評議員会
CK ふぐ実地試験
CB 食事作法会

HQ:学校法人愛媛学園本部

CK:愛媛調理製菓専門学校

CB:愛媛コミュニケーションブライダル専門学校

AG:学校法人愛媛学園販売部

【各校の状況】

【愛媛調理製菓専門学校】

- 学生数
 - 収容定員充足率 69%
 - 在学生数は前年比 3 % 増ながらも退学・休学者が増加。
- 就職状況
 - 求人数は前年並で、求人に関してコロナ禍によるダメージは顕著ではない。
 - リモートによる会社説明、面接など増加。
- 学生募集状況
 - コロナ禍の影響でオープンキャンパスやガイダンス会の開催が制限された。
 - 2 年目を迎えた愛専各連による県立高校内ガイダンスの取り組みが本格化してきた。
 - オンラインでの説明会增加。個別対応や遠隔地対応など新しい接触機会ができた。

■ 学内行事・イベント

- 入学式（学校内で開催）
- インターンシップ中止→学内での実習増
- スポーツ大会（クラス単位・運動会は中止）
- 販売実習は学内のみ（一般販売は無し）
- 研修旅行（一泊二日、山陰地方・希望者のみ）
- ぶどう・リンゴ狩り（久万高原町）
- アウトドアクッキング（野外活動センター）
- 松山市キッズジョブ
- 料理作品展（学園祭は中止）
- 卒業式（学校内で 2 部構成で開催）

■ コンテスト等

- 調理師養成施設グルメピック：オンライン開催
 - 地区予選：日本料理・洋食料理・中国料理
 - 全国大会：農林水産大臣賞受賞（日本料理部門）
- 全国製菓技術コンクール：直前で中止
 - 全国大会 2 名出場予定
- 塩レシピコンテスト（学内・伯方塩業）
- えひめきずなスイーツ（レシピ製作・店舗販売）
- 愛媛県パングランプリ：中止
- 松山JCキッチンカー企画プレゼン大会
 - グランプリ受賞（カフェ科：チーム結業）
 - 副賞としてキッチンカー出店体験（3 回実施）

【愛媛コミュニケーションブライダル専門学校】

- 学生数
 - 収容定員充足率 67%（留学生 1 名含む）
 - 退学者：1 名（韓国留学）
- 就職状況
 - 内定率：100%
- 学生募集状況
 - 令和 2 年度第 2 回定例理事会・評議員会での決定どおり、4 月に令和 4 年度生募集停止を発表。
 - 募集活動停止

■ 学内行事・イベント

- 入学式（学校内で開催）
- インターンシップ→期間短縮・適宜実施
- 校内運動会
- ディスプレイ実習（道後・ホテル）
- 研修旅行（二泊三日、中国地方）
- ブライダルファッションショー（三越・大街道）
- リアルウエディング・作品展（学園祭は中止）
- 卒業式（学校内開催）

【その他】

【補助金】

■ [修学支援新制度]

- 2年めとなった高等教育機関の修学支援新制度については、学園内の事務処理体制は、十分に整っており、対象学生の受け入れについては大きな問題は発生しなかった。
- 両校合わせて、約 1,850 万円が制度対象者の学費減免分として支給された。
- 令和 3 年 9 月、県により修学支援新制度の対象教育機関として両校とも更新確認された。
(継続)

■ [令和 3 年度愛媛県私立学校感染症対策経費特別補助金]

- 両校合わせて、約 330 万円が新型コロナウイルス感染症対策経費特別補助金として支給された。

【講座運営】

■ 介護食士養成講座・ラッピングクリエイター養成講座・カフェクリエイター養成講座

- コロナ禍ながら、各講座ともスケジュール調整や講義内容の工夫によって開講され、特に介護食士養成講座では、上級講座の受講者が伸び、附属事業収入を押し上げた。
- 実施できなかった海外研修費用を資格取得に充当する傾向もあった。

【施設貸出】

■ 通信制高校のスクーリング用会場貸し

- 予定は、コロナ禍によりすべて中止

【収益事業】

■ 旭町校舎跡地活用

- 令和 3 年 4 月 26 日 地鎮祭
- 令和 3 年 6 月 1 日 (仮称) ルートイン松山着工
- 完成予定 令和 4 年 10 月